患者向医薬品ガイド
2024 年 11 月更新

ジェセリ錠 40mg

【この薬は？】

販売名	ジェセリ錠 40mg Jeselhy tablets
一般名	ピミテスピブ Pimitespib
含有量 （１錠中）	40mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、抗悪性腫瘍剤に属する飲み薬です。
・この薬は、HSP(Heat Shock Protein：ヒートショックプロテイン)90とよばれるタンパクの働きを阻害することにより、がん細胞の生存と増殖を抑えます。
・次の病気と診断された人に処方されます。
がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍
・この薬は、イマチニブ、スニチニブ、レゴラフェニブによる治療後の人に使用されます。
・この薬の手術の補助療法としての有効性及び安全性は確立していません。
・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要

です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○患者さんまたは家族の方は、この薬の必要性や注意すべき点について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した場合に使用が開始されます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。
・過去にジェセリ錠に含まれる成分で過敏症のあった人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前にそのことを医師または薬剤師に告げてください。
・肝臓に障害がある人
・妊婦または妊娠している可能性のある人
・授乳中の人

○眼障害があらわれることがあるので、この薬の使用前に眼の異常の有無を確認し、必要に応じて検査が行われます。

○この薬には併用に注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数、飲み方は、次のとおりです。

１回量	４錠
飲む回数	１日１回、５日間連続で飲み、その後２日間休みます。
飲み方	食事の１時間前から食後２時間までの服用は避けてください。

・他の抗悪性腫瘍剤との併用について、有効性及び安全性は確立していません。
・副作用などによりこの薬は減量または休薬することがあります。

●どのように飲むか？

コップ１杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して２回分を一度に飲まないでください。
飲み忘れに気がついた場合には、その薬は飲まずにとばして、次の時間に１回分を飲んでください。

●多く使用したとき（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・重度の下痢により脱水がおこり、重篤な腎障害（尿量が減る、むくみ、体がだるい）があらわれることがあるので、定期的な症状の確認が行われます。

・眼障害があらわれることがあるので、定期的な症状の確認や、必要に応じて検査が行われます。
・妊婦または妊娠している可能性のある人は、医師に相談してください。
・妊娠する可能性のある女性は、この薬を使用している間および使用を終了してから7ヶ月間は、適切に避妊してください。
・男性は、この薬を使用している間および使用を終了してから4ヶ月間は、バリア法（コンドーム）を用いて避妊してください。
・授乳している人は、医師に相談してください。
・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

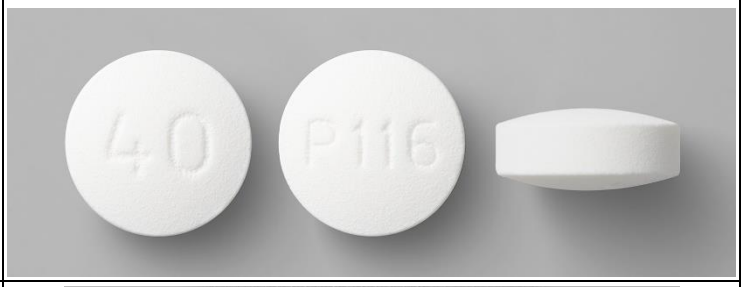
特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主 な 自 覚 症 状
重度の下痢 じゅうどのげり	何度も水のような便が出る、下腹部の痛み、体がだるい、発熱
眼障害 がんしょうがい	暗くなるとものが見えにくい、霧がかかったような見え方、文字や形がみえにくい、視野の異常、視力の低下、色が見分けにくい
出血 しゅっけつ	吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）、黒い便が出る、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色）、ショック、腹痛、血圧低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部　位	自 覚 症 状
全身	体がだるい、発熱、ショック
眼	暗くなるとものが見えにくい、霧がかかったような見え方、文字や形がみえにくい、視野の異常、視力の低下、色が見分けにくい
口や喉	吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）
腹部	下腹部の痛み、腹痛
便	何度も水のような便が出る、黒い便が出る、便に血が混じる（鮮紅色～暗赤色）
その他	血圧低下

【この薬の形は？】

形状	フィルムコーティング錠 
PTPシート	
直径	7.7mm
厚さ	3.4mm
重さ	154.5mg
色	白色
識別コード	P116

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ピミテスピブ
添加剤	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：大鵬薬品工業株式会社（https://www.taiho.co.jp/）
医薬品情報課
電話番号：０１２０−８０−４５２７
受付時間：９時〜１７時
（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）